

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	上越看護専門学校
設置者名	学校法人悠久崇徳学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜・通信	81 単位	9 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ上で公開 https://www.yukyusutoku.jp/jk/disclosure (実務経験のある教員等による授業科目一覧表)
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	上越看護専門学校
設置者名	学校法人悠久崇徳学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

長岡崇徳大学ホームページ上で公開（情報公開）に掲載し、学内外に公表している。
役員名簿

<https://sutoku-u.ac.jp/wp-content/themes/sutoku/images/release/役員名簿.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
常勤	前職 県内総合病院長	2020.5.29 ~ 2022.5.28	組織運営体制へのチ ェック機能
非常勤	現職 学校法人（他法人）役員	2020.5.29 ~ 2022.5.28	組織運営体制へのチ ェック機能
（備考）			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	上越看護専門学校
設置者名	学校法人悠久崇徳学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書(シラバス)の作成に当たっては、上越看護専門学校シラバス作成マニュアルに則り各教科目の担当教員が作成する。授業計画書の記載内容は以下のとおりとする。 授業の方法 授業の内容 年間の授業計画(授業時期・時間数) 到達目標 使用テキスト及び参考資料(実習を除く) 成績評価方法 シラバス作成過程 上越看護専門学校カリキュラム委員会において次年度カリキュラムの確認とシラバス作成マニュアルの見直しを行った後、各科目担当教員にシラバス作成を依頼。提出されたシラバスをカリキュラム委員が点検、不備があれば修正を依頼し、最終点検を行う。 作成時期 1月～2月末 公表時期 4月 便覧として配布	
授業計画書の公表方法	ホームページ上で公開 https://www.yukyusutoku.jp/jk/disclosure (シラバス)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

上越看護専門学校 細則 履修に関する規定に準拠

学則第 11 条から第 13 条に定める成績の評価、科目修了認定及び 学修及び成績評価

学修の評価は、科目の終了認定及び試験などについて必要な事項が定められており
設定した成績の評価方法、基準により、厳格かつ適正に履修認定（単位授与）を実施
している。

学修の評価

学修の評価は、学則別表の各科目において実施する試験（以下「試験」という。）の成績又は実習評価の成績に基づき評価を行うこととし、成績評価の結果合格した場合を単位認定の対象とする。

成績の評価

(1) 成績評価の方法

成績評価は、試験又は実習評価により行う。

ア 試験は、学則別表に掲げる臨地実習を除く全科目について行う。ただし、科目によっては授業担当者ごとに行う場合がある。

イ 実習評価は、学則別表に掲げる臨地実習の全科目について行う。

(2) 成績評価

ア 成績は、試験、実習評価、レポート等の成績を総合して評価する。

イ 成績評価の表示は A、B、C 又は D の 4 段階とし、合格は A、B 又は C とし、D は不合格とする。

ウ 成績表示の区分は、次によるものとする。

A : 100 点～80 点、B : 79 点～70 点、C : 69 点～60 点、D : 59 点以下

実習評価

ア 実習評価は、臨地実習各科目ごとに所定の時間数の 3 分の 2 以上出席している者に対して行う。

イ 実習評価は、臨地実習各科目ごとに行う。

ウ 臨地実習の成績評価は、実習評価会議において合否を確定する。

3. 成績評価において、G P A 等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

学則第 11 条 学修及び成績評価 に準拠

学修の評価は、履修した所定の授業科目において実施する試験の成績又は、実習評価の成績に基づき評価する。

上越看護専門学校 GPA(Grade Point Average)について

授業科目ごとの成績評価を、5 段階(S、A、B、C、D)の評価し、それぞれの評価区分に応じた GP(Grade Point)を付与し、単位あたりの平均値を算出した GPA(Grade Point Average)により客観的な成績分布状況を把握する。

1. 前提条件

厳密な評価のための前提条件を以下のように規定する。

- 1) シラバスによる学習目標を明確にし、公表する
- 2) シラバスに評価方法・内容を明示し、公表する

2. GPA 対象科目

以下の「適用除外科目」を除くすべての授業科目(学則第 10 条別表に定める科目)を GPA 対象とする。

「適用除外科目」

- 1) 転入により単位認定される科目
- 2) 入学前に修得し、申請により単位認定される科目

3. 再履修科目の取り扱い

履修した科目が不合格となった場合は、次年度以降に再度同じ科目を履修し単位を修得することはできる。しかし、再履修して単位を修得した場合には、不合格となった年度の成績で GP=0.0 として累積 GPA 等を算定する。

4. GPA 等の客観的な指標の具体的内容

1) 成績評価の表示記号と GP の配点

GP は表示記号に応じた以下の点数方式で行い、それぞれの評価区分に応じた GP を付与する。

評価区分	評定表示	GP
90 点以上	S	4.0
80 点以上 90 点未満	A	3.0
70 点以上 80 点未満	B	2.0
60 点以上 70 点未満	C	1.0
60 点未満	D	0.0

2) GPA の算出方法

GPA 対象科目のうち、履修登録した科目についてそれぞれの単位数に GP(4.0、3.0、2.0、1.0、0.0)の

いずれかを掛け、その合計ポイントを、それぞれの単位数総和で割ったものとする。

$$\text{GPA} = \frac{(\text{履修登録した授業科目の GP} \times \text{当該科目の単位数})\text{の総和}}{(\text{履修登録した授業科目の単位}[\text{不合格(D)の単位を含む}]\text{の総和}}$$

※小数点第 2 位までを表示(少数点第 3 位を四捨五入)

客観的な指標の 算出方法の公表方法	ホームページ上で公開 https://www.yukyusutoku.jp/jk/disclosure (客観的な指標の算出方法)												
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業認定 学則第 25 条に準拠 本校に 3 年以上在学し、第 10 条第 1 項に規定する単位 (97 単位) を修得した者について、校長は卒業認定会議の議を経て、卒業を認定する。 卒業時に修了すべき単位を取得しない者は、卒業延期とし、単位を取得した時期に卒業を認定する。 欠席日数が出席すべき日数の 3 分の 1 を超える者については、原則として卒業を認めない。 校長は、卒業を認定した者に対し、卒業証書(様式第 6 号)を授与する。 本校所定の教育課程を修了した者には、専門士 (医療職課程) の称号を授与する。 卒業認定会議は、校長 副校長 教務受任 事務長で構成される。 卒業時に必要な単位数 <table border="1"> <tr> <td>基礎分野</td><td>13 単位</td></tr> <tr> <td>専門基礎分野</td><td>21 単位</td></tr> <tr> <td>専門分野 I</td><td>13 単位</td></tr> <tr> <td>専門分野 II</td><td>38 単位</td></tr> <tr> <td>統合分野</td><td>12 単位</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>97 単位</td></tr> </table>		基礎分野	13 単位	専門基礎分野	21 単位	専門分野 I	13 単位	専門分野 II	38 単位	統合分野	12 単位	合計	97 単位
基礎分野	13 単位												
専門基礎分野	21 単位												
専門分野 I	13 単位												
専門分野 II	38 単位												
統合分野	12 単位												
合計	97 単位												
卒業の認定に関する 方針の公表方法	ホームページ上で公開 https://www.yukyusutoku.jp/jk/disclosure (学則)												

様式第 2 号の 4－②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 4－①を用いること。

学校名	上越看護専門学校
設置者名	学校法人悠久崇徳学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://sutoku-u.ac.jp/information/release/ (10.その他－財務情報)
収支計算書又は損益計算書	https://sutoku-u.ac.jp/information/release/ (10.その他－財務情報)
財産目録	https://sutoku-u.ac.jp/information/release/ (10.その他－財務情報)
事業報告書	https://sutoku-u.ac.jp/information/release/ (10.その他－事業報告)
監事による監査報告（書）	https://sutoku-u.ac.jp/information/release/ (10.その他)

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士				
医療		医療専門課程		看護学科		○						
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類									
			講義		演習		実習		実験		実技	
3 年	昼	3015 単位時間／97 単位	1980 時間 /74 単位				1035 時間 /23 単位					
			3015 時間／97 単位									
生徒総定員数		生徒実員		うち留学生数		専任教員数		兼任教員数		総教員数		
120 人		112 人		0 人		9 人		69 人		78 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業計画書（シラバス）の作成に当たっては、上越看護専門学校シラバス作成マニュアルに則り各教科目の担当教員が作成する。
成績評価の基準・方法
（概要）学則第 11 条 履修した所定の授業科目において実施する試験の成績又は実習評価の成績に基づき評価する。
卒業・進級の認定基準
（概要）学則第 25 条 本校に 3 年以上在学し、第 10 条第 1 項に規定する単位を修得した者について、校長は卒業認定会議の議を経て、卒業を認定する。

学修支援等
(概要) 学年担任制を導入しており、学修上や学生生活の指導を担当している。 また国家試験対策時には細かな相談を行うことができる「チューター制度」も取り入れている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
37 人 (100%)	0 人 (0%)	37 人 (100%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等) 総合病院等の医療業界			
(就職指導内容) 校内での就職ガイダンスの開催、履歴書の書き方、面接指導等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家試験受験資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
119 人	6 人	5.0%
(中途退学の主な理由) 就職を希望。病気など		
(中退防止・中退者支援のための取組) カウンセリング、学業不振の者には個別指導を実施。		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
看護学科	200,000 円	650,000 円	310,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				
学年担任制を導入しており、学修上や学生生活の指導を担当している。 また国家試験対策時には細かな相談を行うことができる「チューター制度」も取り入れている。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
ホームページ上で公開 https://www.yukyusutoku.jp/jk/disclosure (学校自己評価報告書)		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
本校では、学校運営について総合的に点検・評価し、学校運営の改善に活かすことを目的に「学校運営評価委員会」を設置し「学校運営評価」を実施しています。 看護師等養成所自己点検・自己評価指針を踏まえた学校が行っている自己評価（次の9項目：Ⅰ教育理念・教育目的、Ⅱ教育目標、Ⅲ教育課程経営、Ⅳ教授・学習・評価課程、Ⅴ経営・管理課程、Ⅵ入学、Ⅶ卒業・就業・進学、Ⅷ地域社会・国際交流、Ⅸ研究）に対して、学校長が選任した学校関係者2名以上で構成される委員会（以下、学校関係者評価委員会、任期2年）の評価を受ける。 学校関係者評価委員会から毎年度末（3月）に評価を受ける「学校関係者評価」を実施し、その結果を公表するとともに、その結果を踏まえた評価翌年度以降の学校運営の改善に取り組む。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
医療法人知命堂病院 薬剤師	2019年4月1日～ 2021年3月31日	非常勤講師
国立病院機構さいがた医療センター 看護師	2019年4月1日～ 2021年3月31日	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
ホームページ上で公開 https://www.yukyusutoku.jp/jk/disclosure (学校関係者評価報告書)		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報

ホームページ上で公開 https://www.yukyusutoku.jp/jk/disclosure (情報公開)
--